

令和4年 医師会立
助産師・看護師・准看護師学校養成所
調査

令和4年5月実施
公益社団法人 日本医師会

目次

調査概要	1
令和4年度 調査結果の概要	
<1> 令和4年度入学状況	2
<2> 令和3年度卒業状況	6
入学・卒業状況の経年変化	
I 学校数の推移	8
II 入学状況の推移	9
III 倍率の推移	13
IV 入学率の推移	14
V 定員充足率の推移	15
VI 男子生徒率の推移	16
VII 医療機関就労生徒率の推移	17
VIII 最終学歴の推移	18
IX 卒業後の進路	21
X 卒業後進路の推移	22
まとめ	26
参考 看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移	

調査目的

医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況の実態把握

調査概要

調査方法	質問紙郵送法
調査対象	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所
調査地域	全国
有効サンプル数	312校（*各年毎に入学者もしくは卒業者のあった学校養成所を調査対象としている）
調査実施時期	令和4年5月
調査内容	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況及び運営状況等

学校養成所数(課程数)

○准看護師課程	140校		
*令和4年度募集停止	15校		
*令和4年3月閉校	10校	計	165校
○看護師2年課程	60校		
*令和4年度募集停止	5校	(うち、令和3年度より停止2校)	
*令和4年3月閉校	5校	計	70校
○看護師3年課程	70校	(うち、令和4年度新設1校)	
*令和4年度募集停止	1校	(うち、令和3年度より停止1校)	
*令和4年3月閉校	1校	計	72校
○助産師課程	5校		
*令和4年度募集停止	0校		
*令和4年3月閉校	0校	計	5校

令和4年度 調査結果の概要

<1>令和4年度入学状況

1. 各項目の総数

(人)

	定員	応募者	受験者	合格者	入学者
准看護師課程	6,268	6,556	6,256	5,148	4,605
（うち男子）		(1,383)	(1,311)	(993)	(876)
看護師2年課程	2,536	2,415	2,379	2,146	2,002
（うち男子）		(461)	(453)	(408)	(373)
看護師3年課程	3,647	6,894	6,516	4,228	3,437
（うち男子）		(1,310)	(1,232)	(628)	(533)
助産師課程	109	346	328	91	85

(人)

	入学者の最終学歴						医療機関 就労生徒
	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	
		高校中退					
准看護師課程	403	275	1,205	2,296	279	422	2,054
（うち男子）	(21)	(12)	(297)	(401)	(17)	(140)	-
入学者に占める割合	8.8%	6.0%	26.2%	49.9%	6.1%	9.2%	44.6%
看護師2年課程	31	7	148	1,582	110	131	-
（うち男子）	(2)	(0)	(15)	(309)	(10)	(37)	-
入学者に占める割合	1.5%	0.3%	7.4%	79.0%	5.5%	6.5%	-
看護師3年課程	0	0	2,628	551	72	186	-
（うち男子）	(0)	(0)	(368)	(125)	(2)	(38)	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	76.5%	16.0%	2.1%	5.4%	-
助産師課程	0	0	0	44	14	27	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	0.0%	51.8%	16.5%	31.8%	-

※1 「医療機関就労生徒」とは、新入生のうち医療機関で働きながら学ぶ生徒、あるいは医療機関で働きながら学ぶことを希望する生徒を指す。

※2 他の専門学校卒業生は「高校既卒」として集計した。

令和4年度 調査結果の概要

2. 倍率(応募者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0.5倍未満	6	(4.3%)	4	(6.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
0.8倍未満	38	(27.1%)	17	(28.3%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)
1.0倍未満	26	(18.6%)	13	(21.7%)	2	(2.9%)	0	(0.0%)
1.2倍未満	27	(19.3%)	12	(20.0%)	5	(7.1%)	0	(0.0%)
1.5倍未満	23	(16.4%)	10	(16.7%)	17	(24.3%)	0	(0.0%)
2.0倍未満	18	(12.9%)	4	(6.7%)	15	(21.4%)	0	(0.0%)
2.5倍未満	1	(0.7%)	0	(0.0%)	19	(27.1%)	2	(40.0%)
3.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5	(7.1%)	1	(20.0%)
4.0倍未満	1	(0.7%)	0	(0.0%)	5	(7.1%)	0	(0.0%)
5.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(1.4%)	1	(20.0%)
6.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(20.0%)
6.0倍以上	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
合計	140	(100.0%)	60	(100.0%)	70	(100.0%)	5	(100.0%)
最高倍率	3.2 倍		1.9 倍		4.2 倍		5.3 倍	
最低倍率	0.3 倍		0.4 倍		0.8 倍		2.3 倍	
平均	1.0 倍		1.0 倍		1.9 倍		3.4 倍	

3. 入学率(入学者/合格者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
50%未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
60%未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5	(7.1%)	0	(0.0%)
70%未満	1	(0.7%)	0	(0.0%)	4	(5.7%)	0	(0.0%)
80%未満	16	(11.4%)	4	(6.7%)	12	(17.1%)	0	(0.0%)
90%未満	45	(32.1%)	12	(20.0%)	35	(50.0%)	2	(40.0%)
100%未満	56	(40.0%)	23	(38.3%)	13	(18.6%)	0	(0.0%)
100%	22	(15.7%)	21	(35.0%)	1	(1.4%)	3	(60.0%)
合計	140	(100.0%)	60	(100.0%)	70	(100.0%)	5	(100.0%)
最高率	100.0 %		100.0 %		100.0 %		100.0 %	
最低率	65.2 %		74.5 %		50.0 %		83.3 %	
平均	89.6 %		93.5 %		82.1 %		94.3 %	

令和4年度 調査結果の概要

4. 定員充足率(入学者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
40%未満	10	(7.1%)	2	(3.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
50%未満	16	(11.4%)	5	(8.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
60%未満	17	(12.1%)	4	(6.7%)	1	(1.4%)	1	(20.0%)
70%未満	18	(12.9%)	9	(15.0%)	6	(8.6%)	1	(20.0%)
80%未満	19	(13.6%)	9	(15.0%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)
90%未満	17	(12.1%)	6	(10.0%)	18	(25.7%)	0	(0.0%)
100%未満	24	(17.1%)	10	(16.7%)	7	(10.0%)	0	(0.0%)
100%	8	(5.7%)	5	(8.3%)	11	(15.7%)	2	(40.0%)
100%以上	11	(7.9%)	10	(16.7%)	26	(37.1%)	1	(20.0%)
合計	140	(100.0%)	60	(100.0%)	70	(100.0%)	5	(100.0%)
最高率	117.9 %		117.5 %		117.5 %		107.1 %	
最低率	20.0 %		29.7 %		57.5 %		50.0 %	
平均	72.8 %		79.1 %		93.9 %		83.9 %	

5. 男子生徒率(男子生徒数/入学者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0%	7	(5.0%)	2	(3.3%)	2	(2.9%)	-	-
10%未満	14	(10.0%)	9	(15.0%)	18	(25.7%)	-	-
20%未満	45	(32.1%)	22	(36.7%)	24	(34.3%)	-	-
30%未満	56	(40.0%)	18	(30.0%)	20	(28.6%)	-	-
40%未満	17	(12.1%)	7	(11.7%)	6	(8.6%)	-	-
40%以上	1	(0.7%)	2	(3.3%)	0	(0.0%)	-	-
合計	140	(100.0%)	60	(100.0%)	70	(100.0%)	-	-
最高率	44.8 %		44.4 %		36.2 %		-	
最低率	0.0 %		0.0 %		0.0 %		-	
平均	18.9 %		18.5 %		16.4 %		-	

6. 医療機関就労生徒率(医療機関就労生徒/入学者)

(学校数)

		准看護師課程	
0%		9	(6.4%)
50%未満		67	(47.9%)
60%未満		28	(20.0%)
70%未満		11	(7.9%)
80%未満		16	(11.4%)
90%未満		3	(2.1%)
100%未満		2	(1.4%)
100%		4	(2.9%)
合計		140	(100.0%)
最高率		100.0 %	
最低率		0.0 %	
平均		44.9 %	

※0%には不明、無回答を含む

令和4年度 調査結果の概要

<2>令和3年度卒業状況

1. 卒業後の進路

(人)

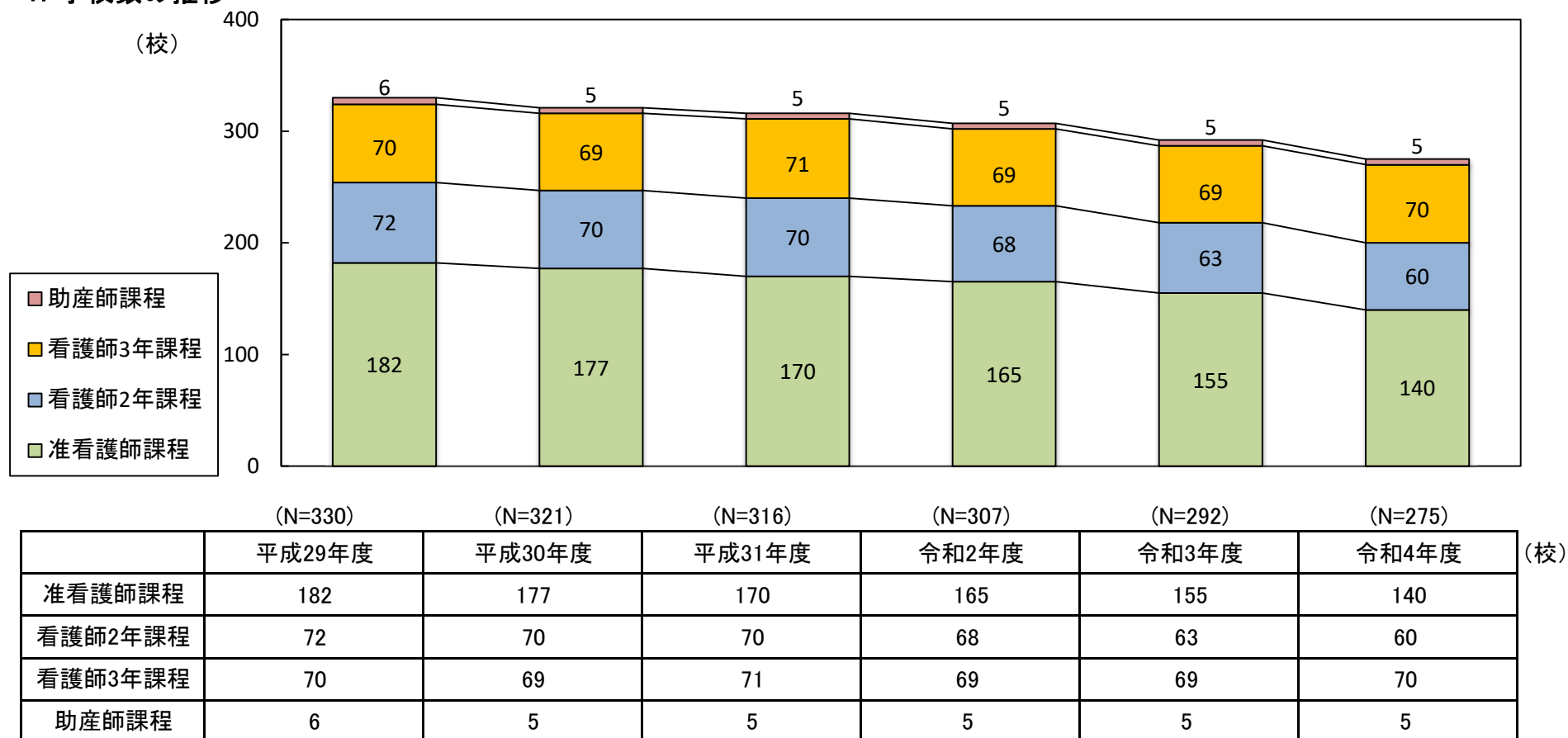
令和3年度	卒業者数	看護職員として就業						進学				その他			
		医師会(管内)就業		医師会(管外)就業		県外就業				医療機関に就業中					
准看護師課程	4,756	2,077	(43.7%)	1,147	(24.1%)	686	(14.4%)	244	(5.1%)	2,233	(47.0%)	1,297	(27.3%)	446	(9.4%)
看護師2年課程	2,211	2,098	(94.9%)	1,169	(52.9%)	625	(28.3%)	304	(13.7%)	6	(0.3%)	1	(0.0%)	107	(4.8%)
看護師3年課程	3,053	2,874	(94.1%)	1,583	(51.9%)	986	(32.3%)	305	(10.0%)	58	(1.9%)	1	(0.0%)	121	(4.0%)
助産師課程	78	76	(97.4%)	36	(46.2%)	15	(19.2%)	25	(32.1%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(2.6%)

入学・卒業状況の経年変化

I. 学校数の推移

今年度生徒募集を行ったのは、准看護師課程が140校、看護師2年課程が60校、看護師3年課程が70校、助産師課程が5校であった。准看護師課程は特にここ2年で閉校に向けた動きが加速しており、2年間で25校の減、平成29年度比では42校の減となっている。

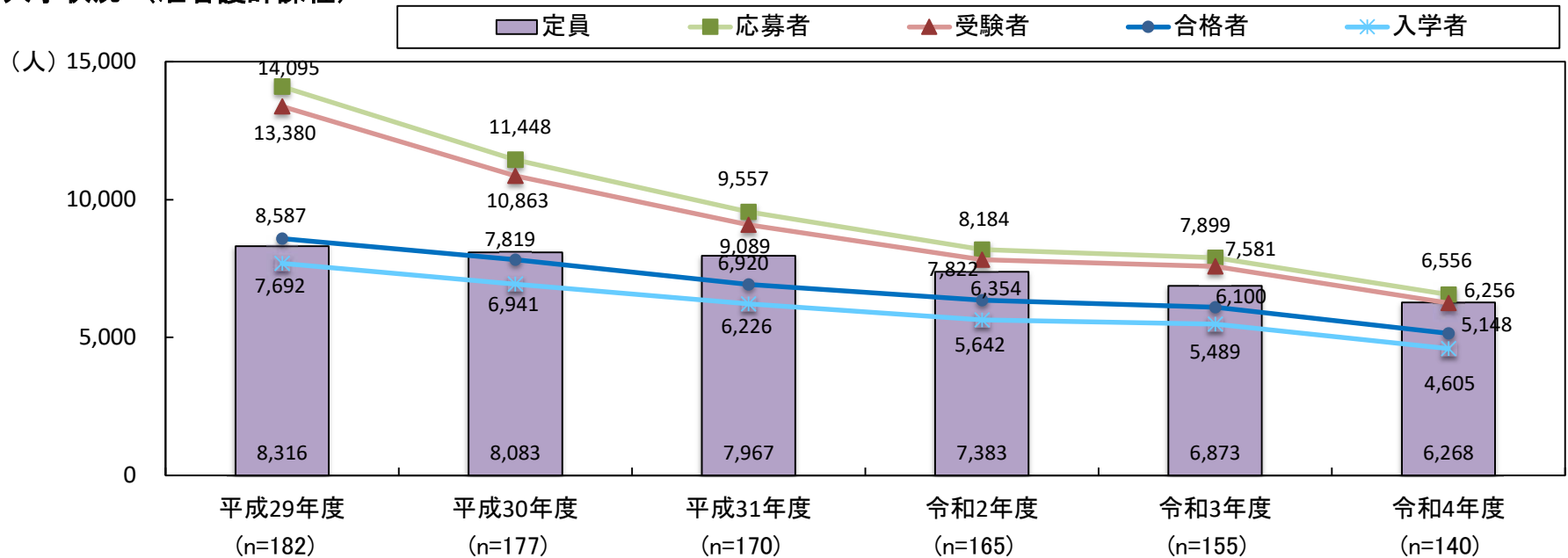
1. 学校数の推移



Ⅱ. 入学状況の推移

学校の減少に伴い、定員は平成29年度比で約2,000人減少している。応募者の減少も著しく、今年度は6,556人と、平成29年度の半数以下となった。その結果、今年度の入学者は4,605人で、5千人を割った。

1. 入学状況（准看護師課程）

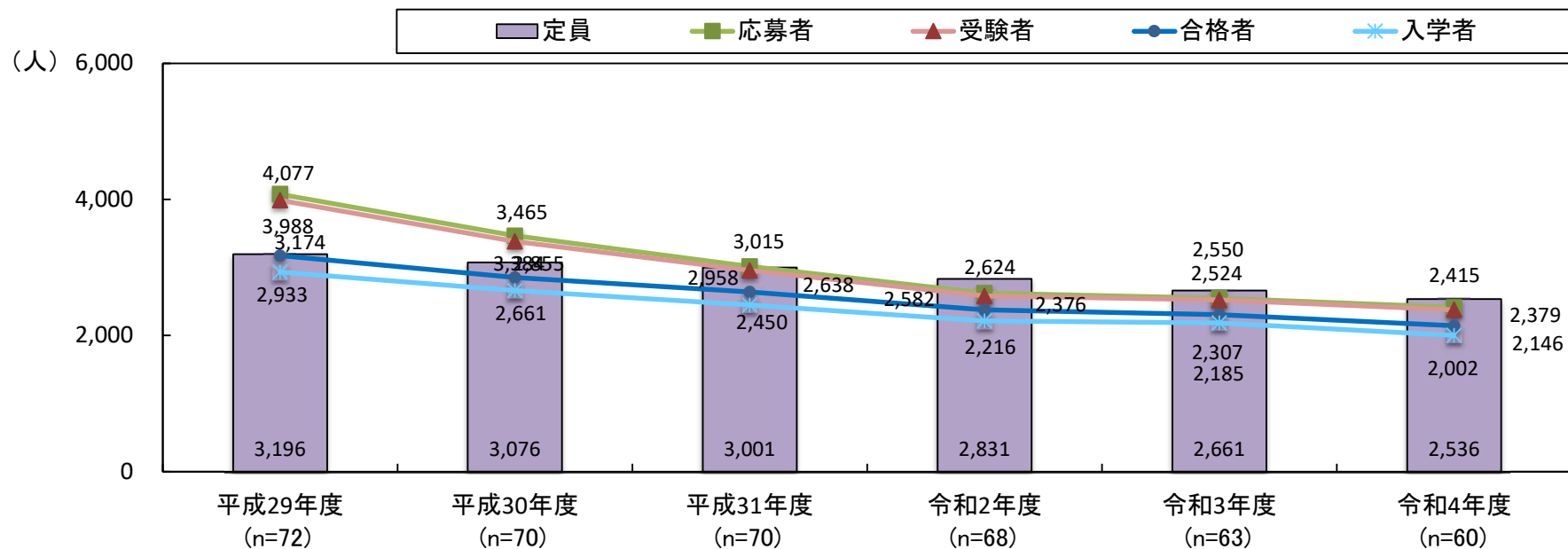


	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(人)
定員	8,316	8,083	7,967	7,383	6,873	6,268	
応募者	14,095	11,448	9,557	8,184	7,899	6,556	
受験者	13,380	10,863	9,089	7,822	7,581	6,256	
合格者	8,587	7,819	6,920	6,354	6,100	5,148	
入学者	7,692	6,941	6,226	5,642	5,489	4,605	

Ⅱ. 入学状況の推移

准看護師課程の減少は看護師2年課程にも大きな影響を与えており、令和2年度以降、募集の時点で定員に満たない状況が続いている。今年度の入学者は2,002人であった。

2. 入学状況（看護師2年課程）

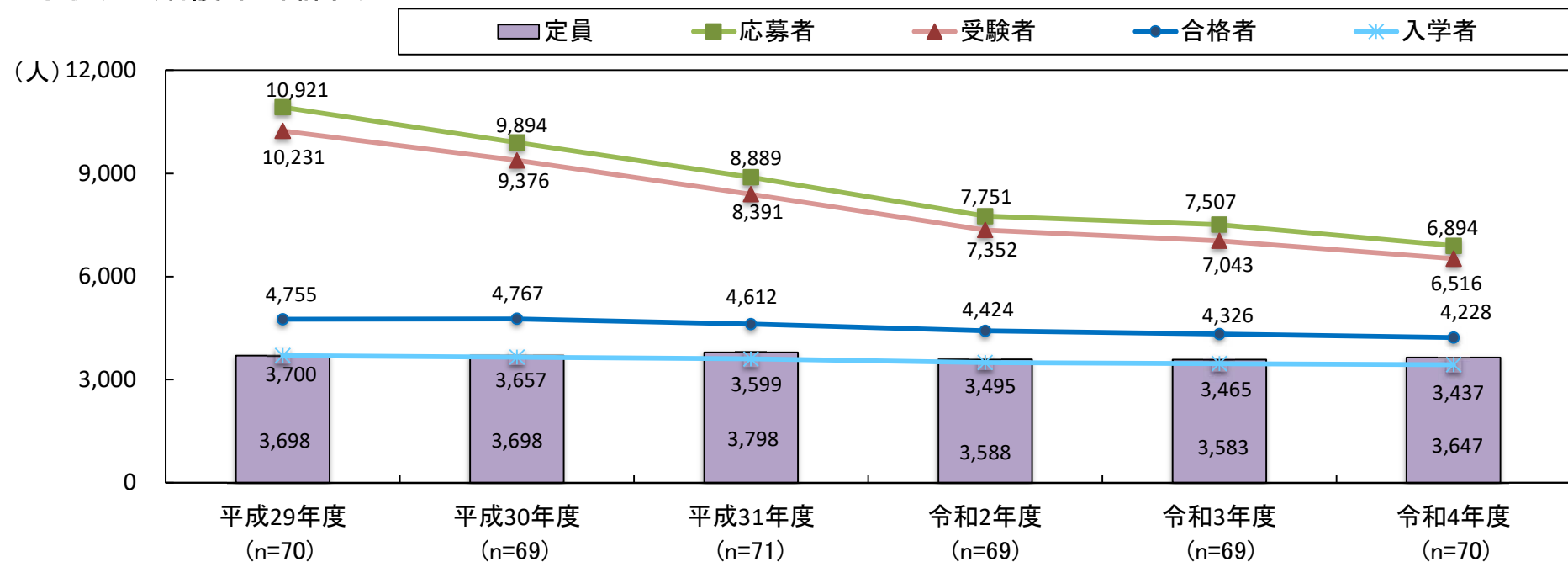


	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(人)
定員	3,196	3,076	3,001	2,831	2,661	2,536	
応募者	4,077	3,465	3,015	2,624	2,550	2,415	
受験者	3,988	3,384	2,958	2,582	2,524	2,379	
合格者	3,174	2,855	2,638	2,376	2,307	2,146	
入学者	2,933	2,661	2,450	2,216	2,185	2,002	

II. 入学状況の推移

看護師3年課程も応募者の減少傾向が続いており、昨年度に比べ約600人の減となった。
 平均倍率は1.9倍で一定数の応募者はあるものの、合格者4,228人に対し入学者は3,437人と入学率が低く、定員を満たすことができない学校もある(P4, 15)。

3. 入学状況（看護師3年課程）



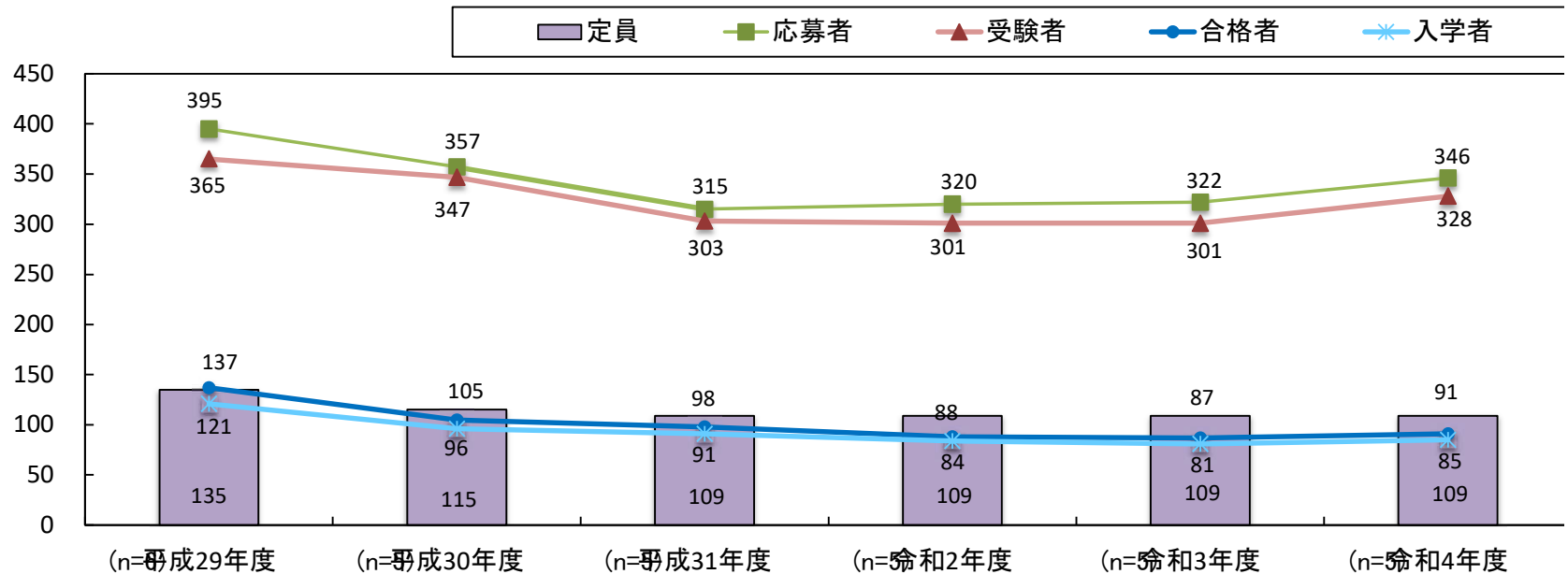
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(人)
定員	3,698	3,698	3,798	3,588	3,583	3,647	
応募者	10,921	9,894	8,889	7,751	7,507	6,894	
受験者	10,231	9,376	8,391	7,352	7,043	6,516	
合格者	4,755	4,767	4,612	4,424	4,326	4,228	
入学者	3,700	3,657	3,599	3,495	3,465	3,437	

Ⅱ. 入学状況の推移

助産師課程は、今年度は応募者がやや増加し、入学者は85人であった。

4. 入学状況（助産師課程）

(人)



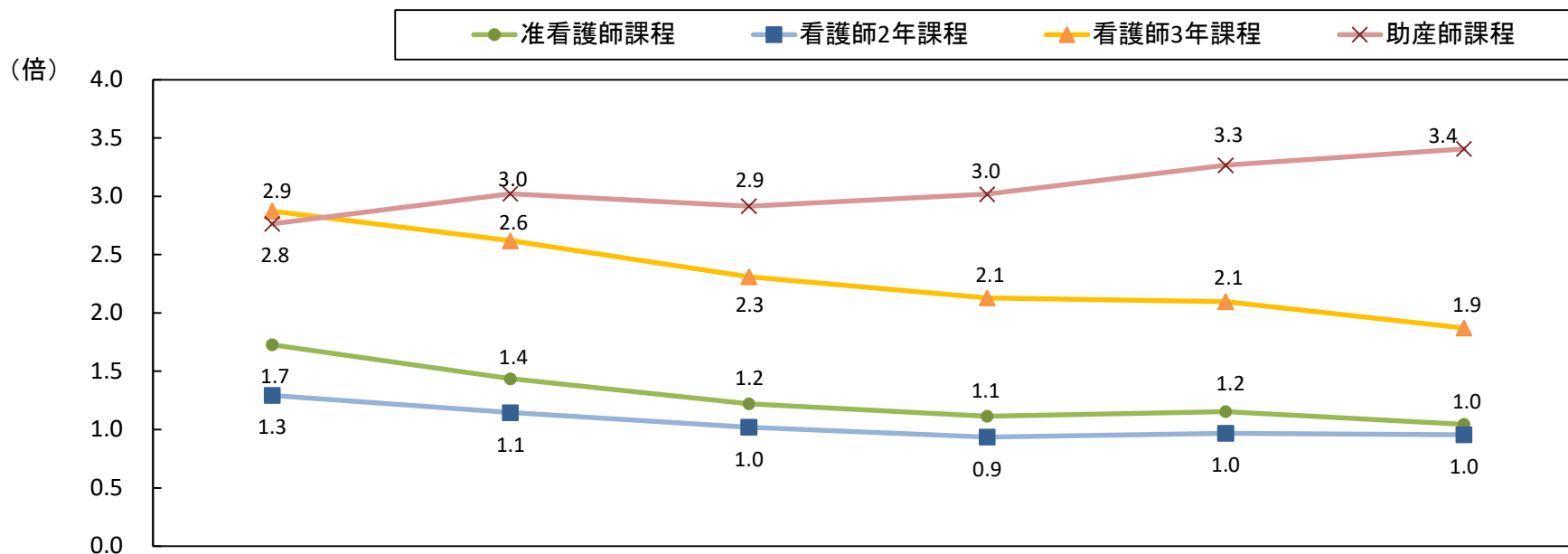
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(人)
定員	135	115	109	109	109	109	
応募者	395	357	315	320	322	346	
受験者	365	347	303	301	301	328	
合格者	137	105	98	88	87	91	
入学者	121	96	91	84	81	85	

Ⅲ. 倍率の推移(応募者／定員)

看護師3年課程、准看護師課程の倍率は年々低下しており、今年度はそれぞれ、1.9倍、1.0倍であった。看護師2年課程も1.0倍で横ばいが続いている。助産師課程は、近年やや上昇傾向にあり、今年度は3.4倍であった。

1. 倍率の推移

* 各校の平均



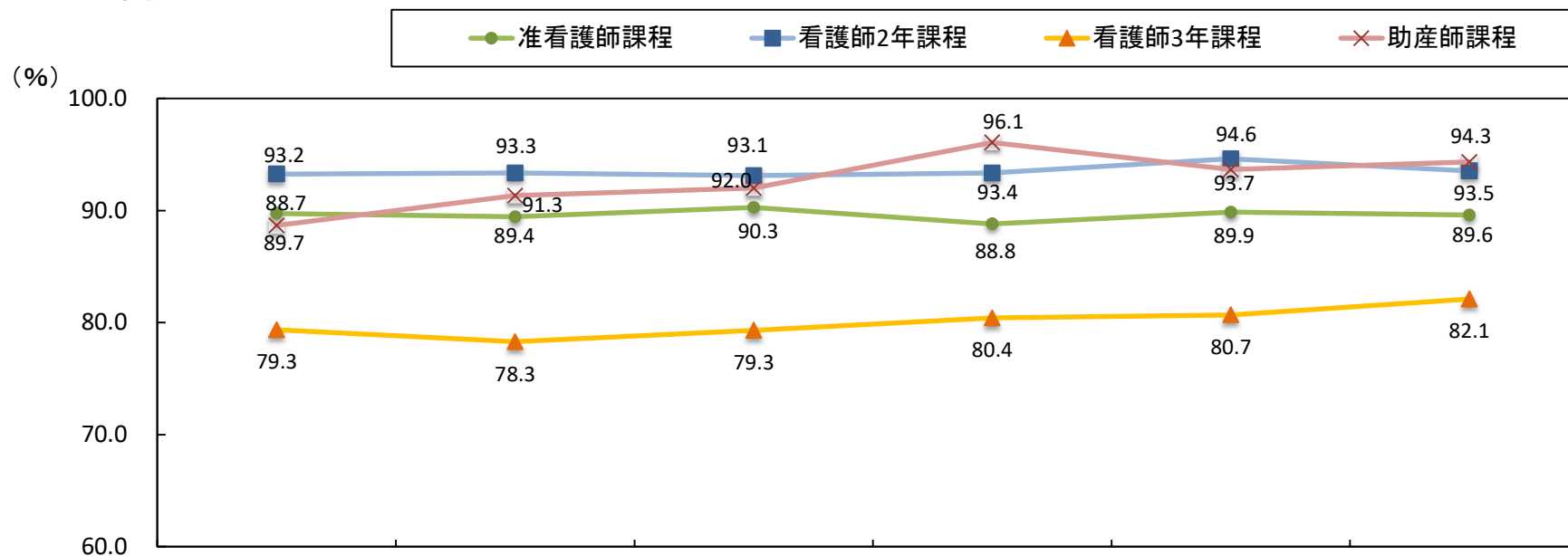
	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和3年度		(倍)
	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	
准看護師課程	(n=182)	1.7	(n=177)	1.4	(n=170)	1.2	(n=165)	1.1	(n=155)	1.2	(n=140)	1.0	
看護師2年課程	(n=72)	1.3	(n=70)	1.1	(n=70)	1.0	(n=68)	0.9	(n=63)	1.0	(n=60)	1.0	
看護師3年課程	(n=70)	2.9	(n=69)	2.6	(n=71)	2.3	(n=69)	2.1	(n=69)	2.1	(n=70)	1.9	
助産師課程	(n=6)	2.8	(n=5)	3.0	(n=5)	2.9	(n=5)	3.0	(n=5)	3.3	(n=5)	3.4	

IV. 入学率の推移(入学者/合格者)

看護師2年課程・助産師課程の入学率は90%を超え、准看護師課程は概ね90%で推移している。
 看護師3年課程は、他の課程に比べ低水準で推移しており、今年度は82.1%であった。2割近くが、合格しても他の大学等へ進学していると思われる。

1. 入学率の推移

* 各校の平均



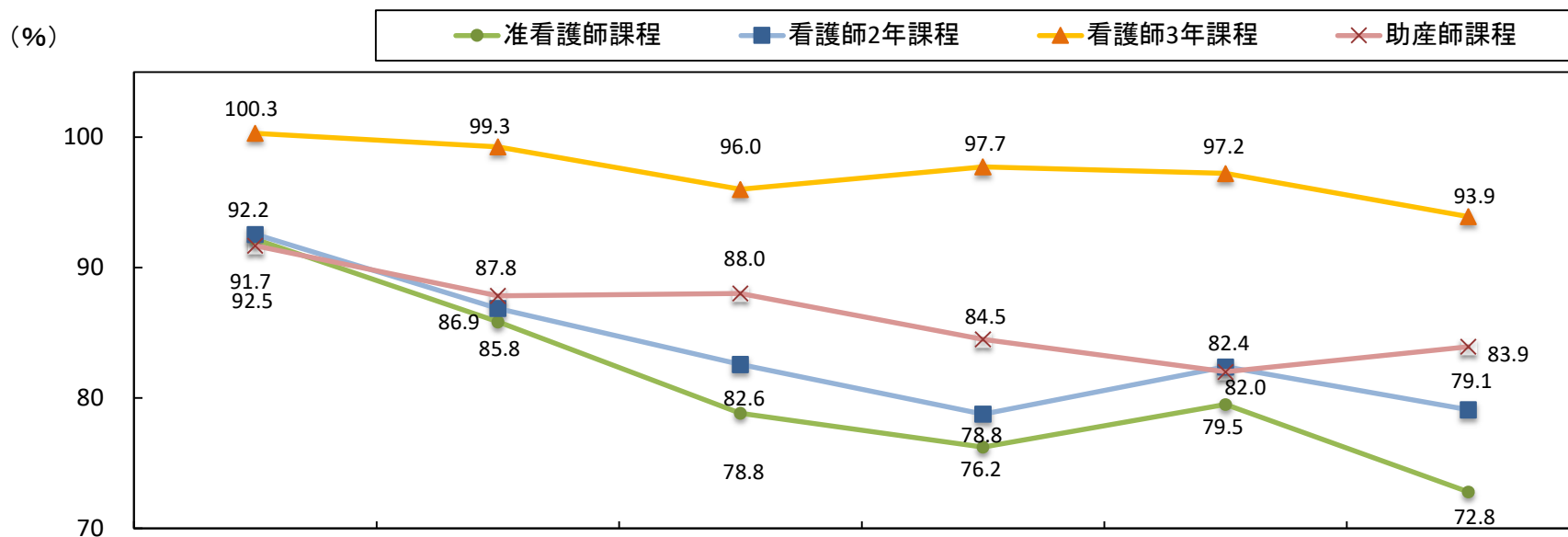
	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率
准看護師課程	(n=182)	89.7	(n=177)	89.4	(n=170)	90.3	(n=165)	88.8	(n=155)	89.9	(n=140)	89.6
看護師2年課程	(n=72)	93.2	(n=70)	93.3	(n=70)	93.1	(n=68)	93.4	(n=63)	94.6	(n=60)	93.5
看護師3年課程	(n=70)	79.3	(n=69)	78.3	(n=71)	79.3	(n=69)	80.4	(n=69)	80.7	(n=70)	82.1
助産師課程	(n=6)	88.7	(n=5)	91.3	(n=5)	92.0	(n=5)	96.1	(n=5)	93.7	(n=5)	94.3

V. 定員充足率の推移(入学者/定員)

看護師3年課程の定員充足率は、概ね100%に近い水準で推移していたが、令和4年度はやや低下し、93.9%であった。助産師課程はここ数年は80%台前半で推移している。

准看護師課程・看護師2年課程は、平成29年度は90%を超えていたが、その後定員割れの状況は悪化し、今年度は准看護師課程は72.8%と、近年で最も低い結果となった。

1. 定員充足率の推移 *各校の平均



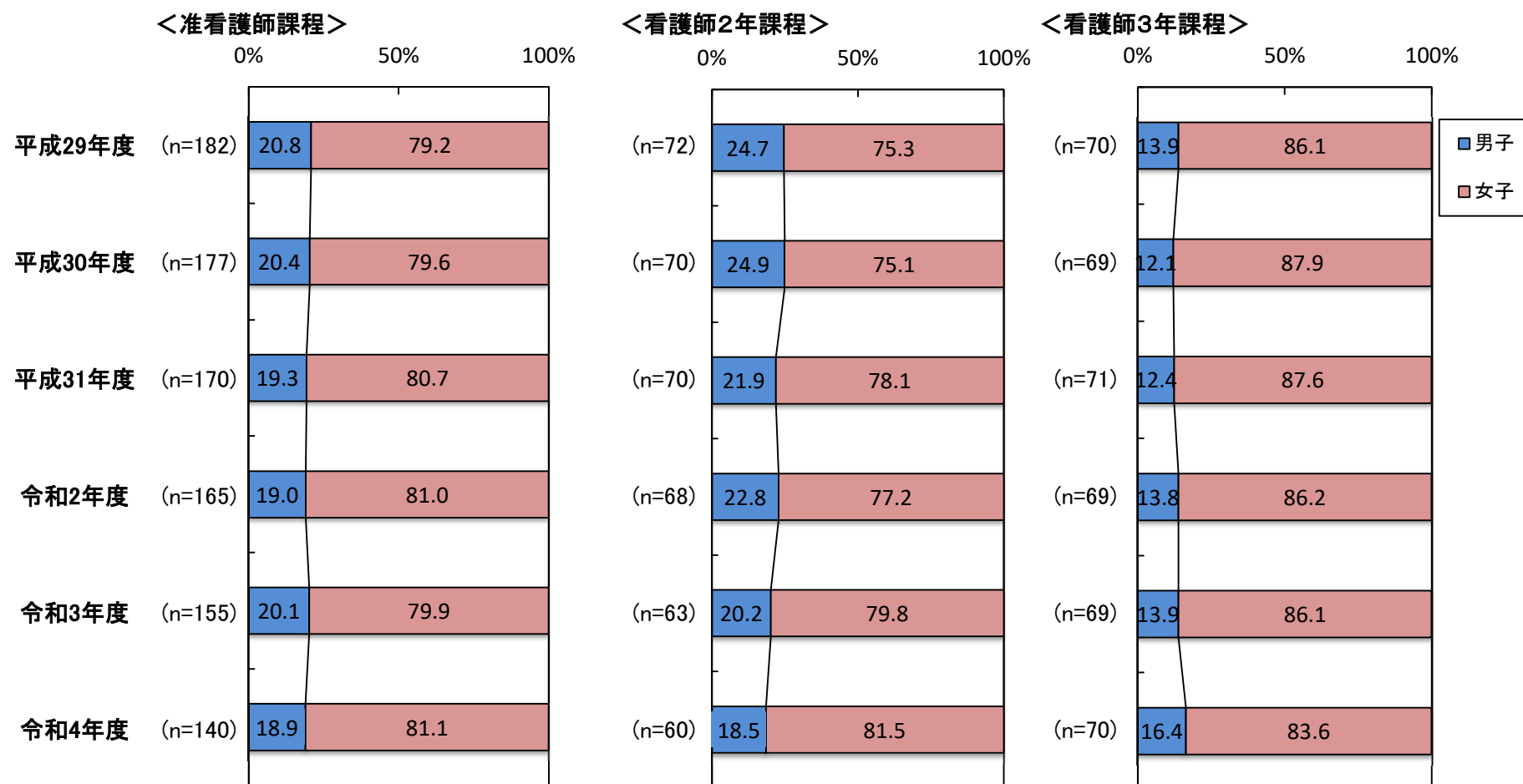
	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度 (%)	
	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率
准看護師課程	(n=182)	92.2	(n=177)	85.8	(n=170)	78.8	(n=165)	76.2	(n=155)	79.5	(n=140)	72.8
看護師2年課程	(n=72)	92.5	(n=70)	86.9	(n=70)	82.6	(n=68)	78.8	(n=63)	82.4	(n=60)	79.1
看護師3年課程	(n=70)	100.3	(n=69)	99.3	(n=71)	96.0	(n=69)	97.7	(n=69)	97.2	(n=70)	93.9
助産師課程	(n=6)	91.7	(n=5)	87.8	(n=5)	88.0	(n=5)	84.5	(n=5)	82.0	(n=5)	83.9

VI. 男子生徒率の推移

男子生徒率は、准看護師課程および看護師2年課程では20%程度で推移しているが、今年度はやや減少した。一方、看護師3年課程は例年は他の課程に比べてやや低い水準で推移していたが、今年度は16.4%とやや上昇した。

1. 男子生徒率の推移

* 各校の平均比率(n=回答校数)



VII. 医療機関就労生徒率の推移

准看護師課程において、医療機関で就労しながら学ぶ生徒の割合は減少傾向にあり、今年度は44.9%であった。

1. 医療機関就労生徒率の推移（准看護師課程）

* 各校の平均比率(n=回答校数)

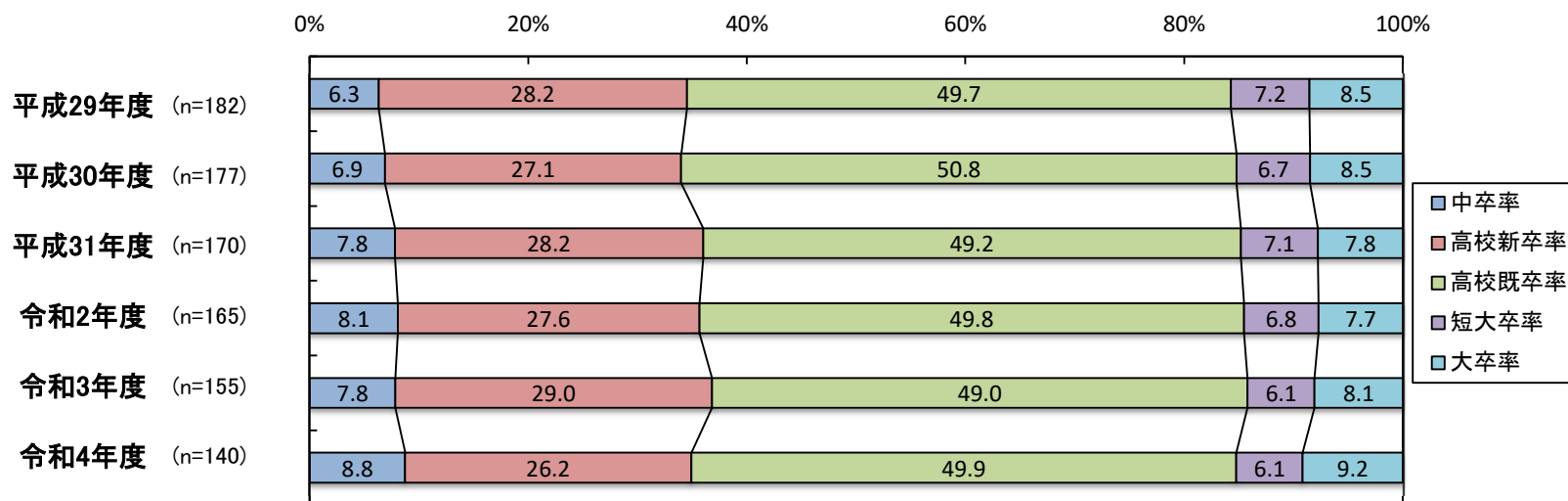


VIII. 最終学歴の推移

准看護師課程入学者の最終学歴は、概ね、高校既卒が約5割、高校新卒が約3割程度で推移している。短大卒・大学卒の割合も15%程度で推移している。

1. 最終学歴の割合（准看護師課程）

* 各校の平均比率 (n=回答校数)



	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退						
平成29年度	(n=182)	469	295	2,220	4,191	553	690	
平成30年度	(n=177)	486	317	2,171	3,826	553	656	
平成31年度	(n=170)	480	290	1,880	3,526	467	588	
令和2年度	(n=165)	486	323	1,755	3,062	440	483	
令和3年度	(n=155)	430	281	1,591	2,689	337	442	
令和4年度	(n=140)	403	275	1,205	2,296	279	422	

VIII. 最終学歴の推移

看護師2年課程は、准看護師課程の卒業生(前ページ参照)が入学するため、約8割が高校既卒である。
また昨年度に比べて、短大・大卒の割合はやや減少した。

2. 最終学歴の割合 (看護師2年課程)

* 各校の平均比率 (n=回答校数)



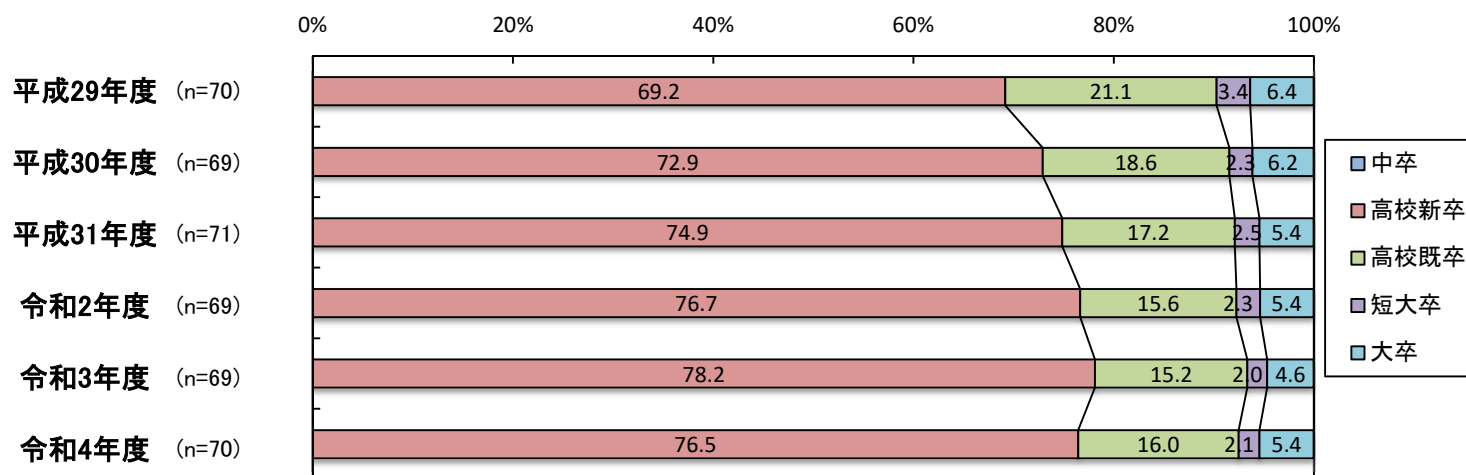
	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退						
平成29年度	(n=72)	32	11	158	2,339	199	294	
平成30年度	(n=70)	33	12	132	2,333	181	254	
平成31年度	(n=70)	27	12	111	2,160	152	211	
令和2年度	(n=68)	23	10	204	1,878	139	206	
令和3年度	(n=63)	32	15	192	1,651	141	169	
令和4年度	(n=60)	31	7	148	1,582	110	131	

VIII. 最終学歴の推移

看護師3年課程は、高校新卒が最も多く、今年度は76.5%であった。
 高校既卒・短大・大卒の割合は減少傾向にあったが、今年度はやや増加している。

3. 最終学歴の割合（看護師3年課程）

* 各校の平均比率 (n=回答校数)



	回答校数	中卒	高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
平成29年度	(n=70)	-	2,310	776	135	344	
平成30年度	(n=69)	-	2,304	789	122	342	
平成31年度	(n=71)	-	2,560	781	124	235	
令和2年度	(n=69)	-	2,667	681	84	225	
令和3年度	(n=69)	-	2,695	620	89	195	
令和4年度	(n=70)	-	2,628	551	72	186	

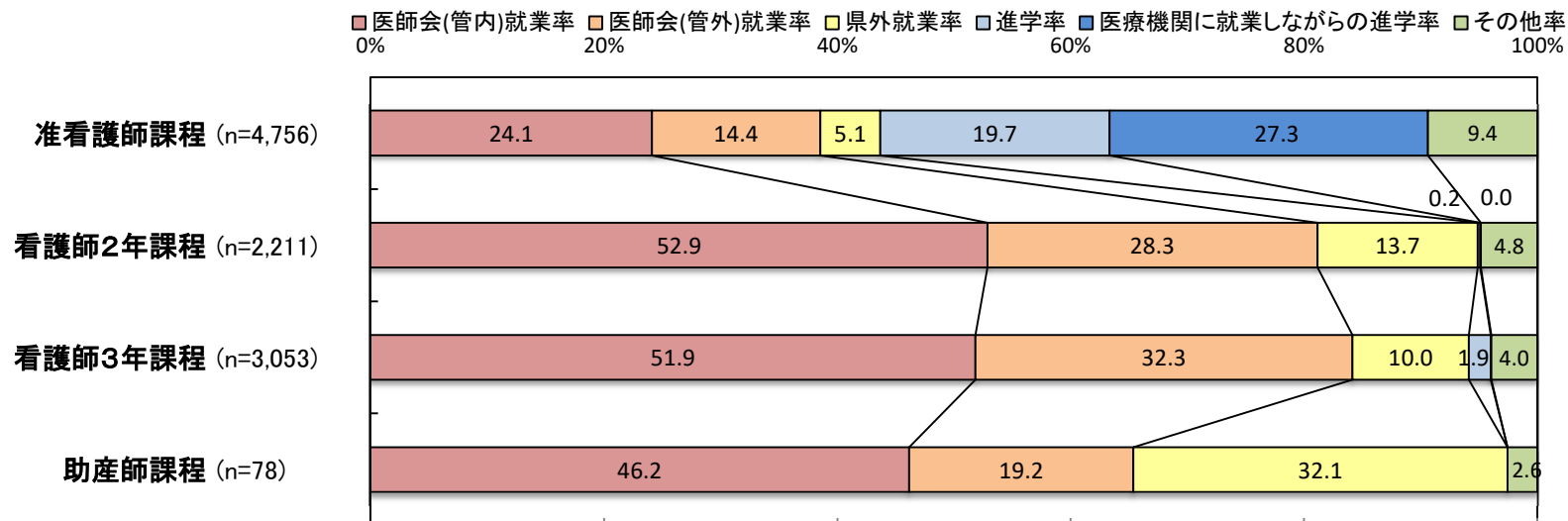
*大検合格者は高校既卒にカウントしている。

Ⅸ. 卒業後の進路

卒業後の進路を課程別にみると、准看護師課程は課程の性格上、進学率が他の課程と比較して高く47.0%にのぼる。ただし、進学者の半数以上(全体の27.3%)は医療機関に就業しながらの進学であり、全体で約7割が就業していることになる。看護師2年課程、看護師3年課程の就業先は、養成所を設置運営している医師会管内が5割を超え、次いで医師会管外(県内)、県外の順となっている。助産師課程は、他の課程と比べて県外就業率が高く、32.1%であった。

1. 卒業後の進路

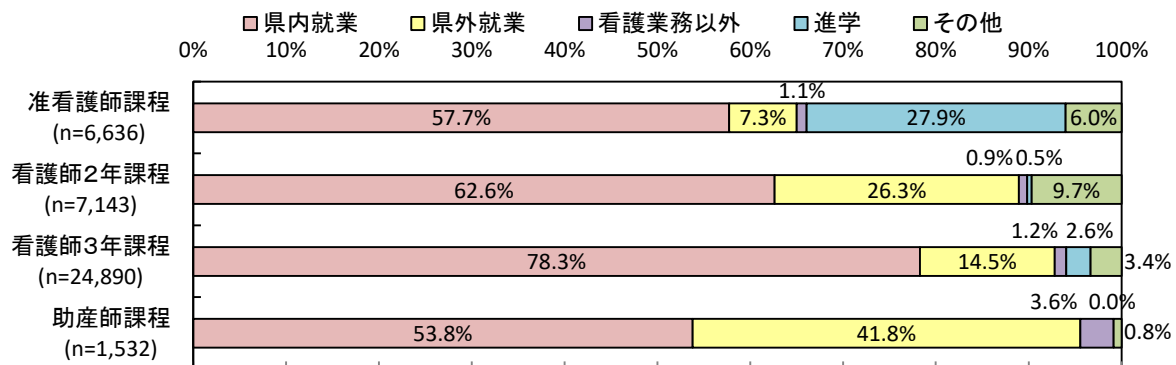
* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



<参考>

全国の養成所の卒業状況 (令和3年3月卒業)

※大学・短大を除く



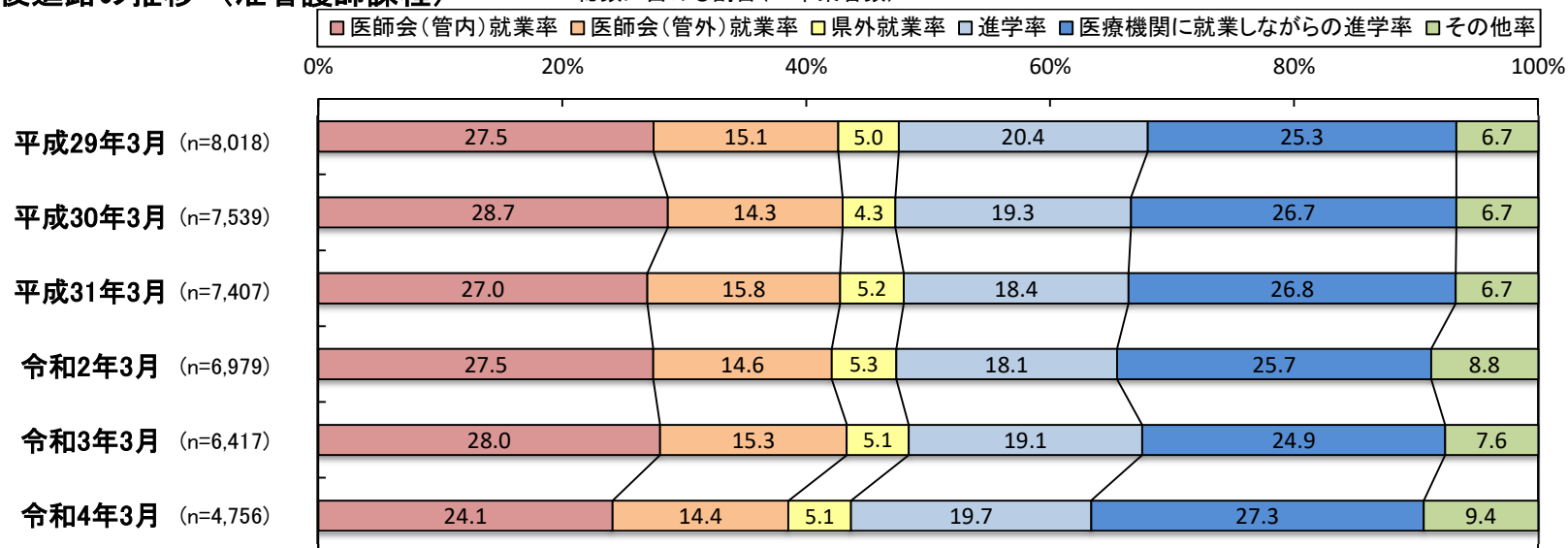
X. 卒業後進路の推移

今年3月の卒業生数は4,756人で、昨年の6,417人から著しく減少した。

進路については、例年、県内(医師会管内+管外)就業率が40%程度であるが、今年は「医師会管内」の割合がやや減少し、「医療機関に就業しながら進学」の割合がやや増えている。

1. 卒業後進路の推移 (准看護師課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



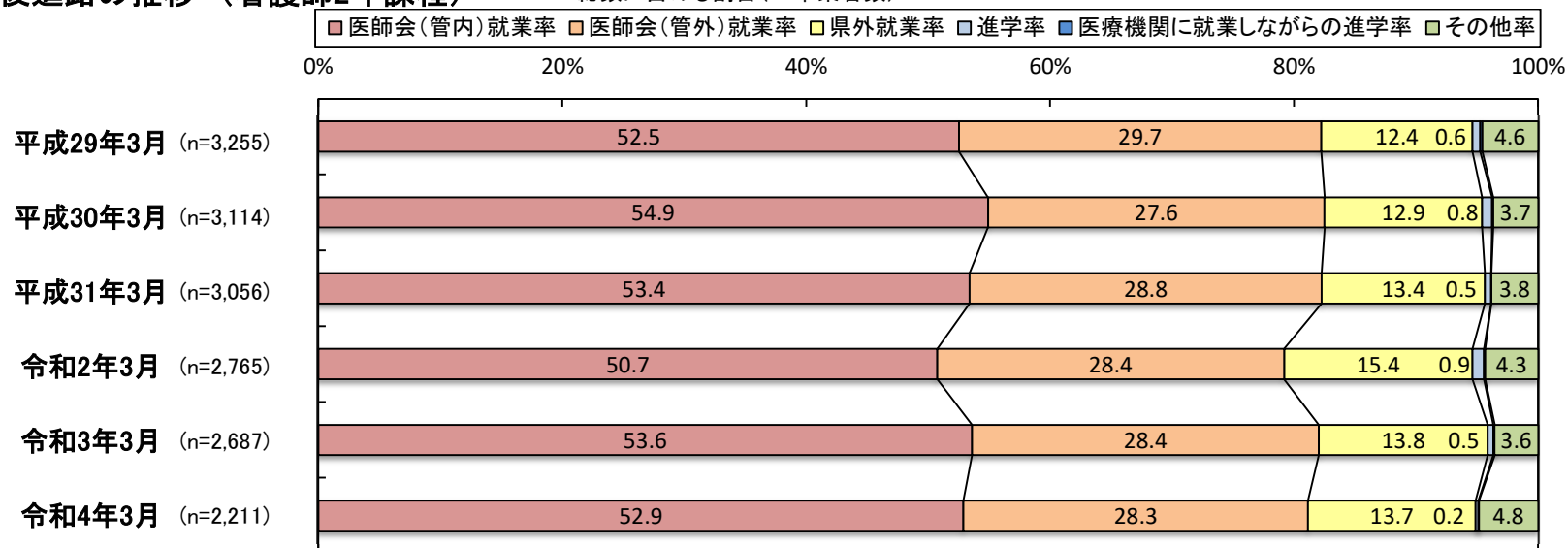
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成29年3月	(n=182)	2,037	1,120	367	1,512	1,874	497
平成30年3月	(n=177)	2,000	999	302	1,348	1,862	468
平成31年3月	(n=170)	1,730	1,015	335	1,183	1,721	433
令和2年3月	(n=165)	1,560	830	300	1,029	1,462	498
令和3年3月	(n=155)	1,473	805	267	1,006	1,307	400
令和4年3月	(n=140)	1,147	686	244	936	1,297	446

X. 卒業後進路の推移

看護師2年課程の進路の傾向は、例年、医師会管内の医療機関への就業が5割超、医師会管外(県内)が3割程度で推移している。

2. 卒業後進路の推移 (看護師2年課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



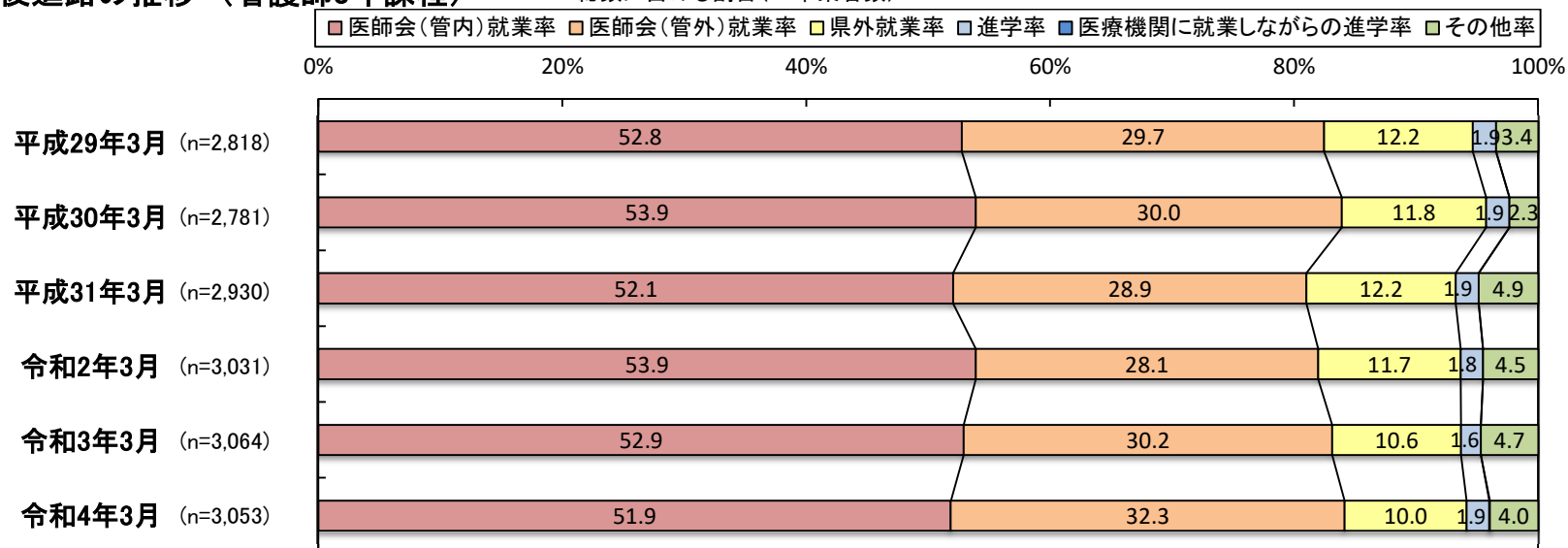
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成29年3月	(n=72)	1,605	908	379	19	5	140
平成30年3月	(n=70)	1,518	763	357	23	2	102
平成31年3月	(n=70)	1,435	775	360	13	1	103
令和2年3月	(n=68)	1,284	720	391	24	2	110
令和3年3月	(n=63)	1,297	688	335	11	3	86
令和4年3月	(n=60)	1,169	625	304	5	1	107

X. 卒業後進路の推移

看護師3年課程も、前述の2年課程と同様に、医師会管内の医療機関への就業が5割超、医師会管外(県内)が3割程度で推移している。

3. 卒業後進路の推移 (看護師3年課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業者数)



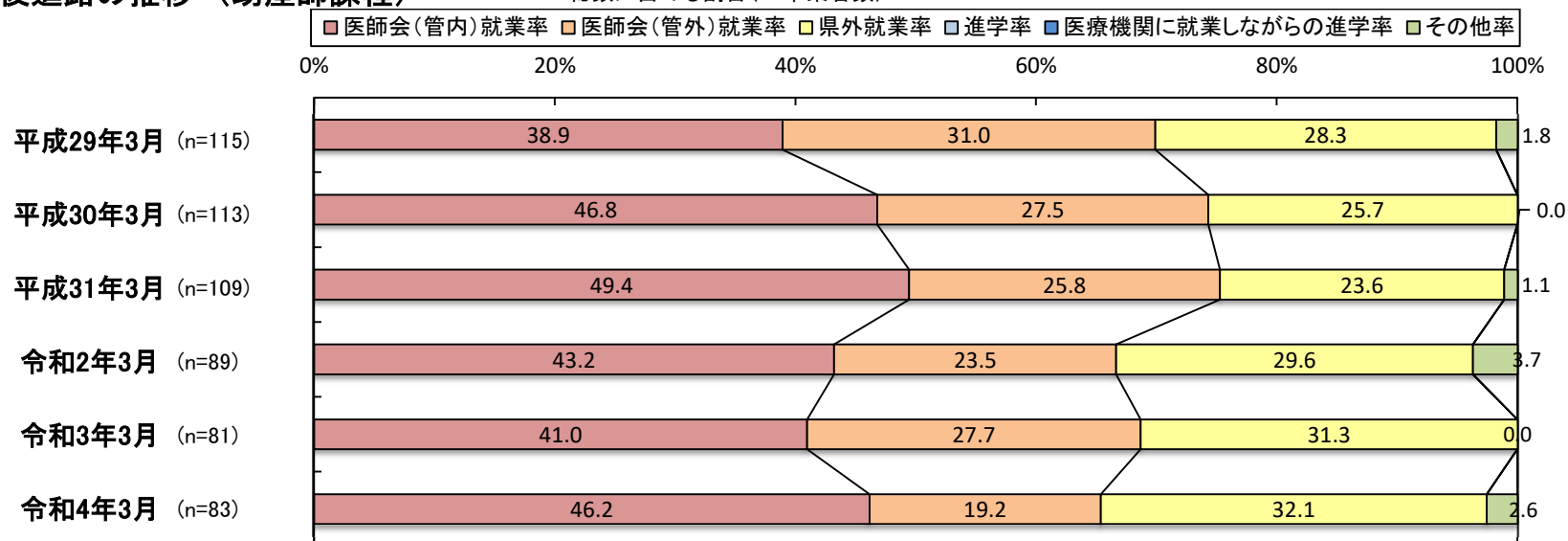
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成29年3月	(n=70)	1,546	870	357	56	0	101
平成30年3月	(n=69)	1,634	909	359	58	0	71
平成31年3月	(n=71)	1,595	887	375	58	0	149
令和2年3月	(n=69)	1,692	881	367	58	0	141
令和3年3月	(n=69)	1,660	948	331	51	0	147
令和4年3月	(n=70)	1,583	986	305	57	1	121

X. 卒業後進路の推移

助産師課程の卒業後の進路は、医師会管内の就業率が4割超、医師会管外(県内)の就業率が2～3割で推移している。ここ数年は、県外就職率が増加しており、今年度も3割となっている。

4. 卒業後進路の推移 (助産師課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業者数)



	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成29年3月	(n=6)	44	35	32	0	0	2
平成30年3月	(n=6)	51	30	28	0	0	0
平成31年3月	(n=5)	44	23	21	0	0	1
令和2年3月	(n=5)	35	19	24	0	0	3
令和3年3月	(n=5)	34	23	26	0	0	0
令和4年3月	(n=5)	36	15	25	0	0	2

1. 入学状況

<准看護師課程>

- ・ 令和4年度の募集停止は15校と、昨年度の10校に続き、近年では最も多い結果となった。
- ・ 応募者は大きく減少し、平均倍率は1.0倍にまで低下した(P13)。定員充足率も、平均72.8%と近年で最も低く、多くの学校で定員割れの状況となっている(P4、15)。
- ・ 入学者の最終学歴の割合は、高校既卒率が49.9%と最も多く、短大・大卒は合計15.3%であった(P18)。看護師3年課程は高校新卒の割合が約8割である一方、准看護師課程は、高校既卒や短大・大卒の割合が高く、社会人の学び直しの教育機関としての役割も担っていると言える。
- ・ 医療機関就労生徒率が減少しているのは、専門実践教育訓練給付金による支援などが影響していると考えられる。

<看護師2年課程>

- ・ 令和4年度の募集停止は5校(うち2校は令和3年度より停止)であった。
- ・ 定員充足率は平均79.1%で、多くの学校で定員割れの状況となっている(P4、15)。

<看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程も、応募者数が減少している。平均倍率は1.9倍で一定数の応募者はあるものの、合格者数に対し入学率が低く、定員を満たすことができない学校もある(P4、15)。合格しても、大学や、学費の安い公立校へ流れていることが考えられる。
- ・ 最終学歴の割合は、高校新卒が7割を超え、増加傾向にある一方で、高校既卒・短大・大卒者の割合は減少傾向にあり、今年度は合計23.5%であった(P20)。

<助産師課程>

- ・ 今年度は応募者がやや増加し、平均倍率は3.4倍と、他の課程に比べ高倍率を維持している(P12、13)。

2. 卒業状況 (P 21)

<准看護師課程>

- ・ 准看護師課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は38.5%であった。進学(進学+医療機関に就業しながら進学)が47.0%と高いが、進学者の半数以上は医療機関に就業しており、これを合わせると7割以上の方が地域医療を支えていることがわかる。今年は医療機関に就業しながら進学した者の割合が増加した。

<看護師2年課程>

- ・ 看護師2年課程は、卒業生の81.2%が県内(医師会管内+医師会管外)に就業している。年度が異なるため単純な比較はできないが、令和3年度の全国の2年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)は62.6%となっており、医師会立養成所卒業者の県内就業率は高い。

<看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は84.2%であった。年度が異なるため単純な比較はできないが、令和3年度の全国の3年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)は78.2%であり、医師会立養成所卒業者の県内就業率は高いと言える。なお、「看護系大学卒業者」全体に占める「看護師として県内に就業」した者の割合(看護師として県内に就業/卒業者数)は53.5%であり、保健師・助産師等を除く、「看護師として就業」した者の「県内就業」率は63.6%であった。

※ 全国、大学の県内就業率は「看護関係統計資料集」を基に算出

<助産師課程>

- ・ 助産師課程については、他の課程に比べて県外就業率が32.1%と高い。助産師課程は学校養成所が少ないため(参考:令和3年4月現在助産師養成所は44校(大学等を除く))、医師会立の学校養成所は、県外からの学生も含めて貴重な養成の場となっていることがうかがえる。

3. まとめ

- ・ 今年度の准看護師課程の入学者は、5千人を割った。募集停止も、昨年度の10校に続き今年度は15校と、閉校が止まらない状況である。准看護師は、地域の中小病院や診療所、介護施設で多く就業していることから、今後、地域によっては医療機関・介護施設の継続が危ぶまれる状況も危惧される。
- ・ 看護師3年課程においても、応募者の減少が著しい。少子化や看護系大学の増加による影響に加え、長引く新型コロナウイルス感染症の影響も少なからずあるのではないかとと思われる。
- ・ 新型コロナウイルス感染症により、医師・看護職員をはじめとした医療の人的資本の重要性が改めて認識された。しかし、県内就業率が高く地域の看護職員確保に多大な役割を果たしている医師会立看護師等養成所は、過去最大の危機にある。国や都道府県においては、まずは国民に対して、看護のやりがいや魅力を伝え、看護職を目指す人が増えるよう積極的にPRを行うとともに、経済的に困難な場合でも看護の資格が取得できるよう、奨学金等の充実が求められる。また、養成所は一度閉校すると再開することは困難なため、今ある養成所が継続できるよう、財政支援(地域医療介護総合確保基金、その他の補助金)の拡充を強く要望する。

参考

看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移

看護系大学	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成29年4月	267	22656	137438	126497	43171	24007	6.1
平成30年4月	280	23840	148577	136415	45558	25048	6.2
平成31年4月	288	24695	148539	135913	47352	25619	6.0
令和2年4月	293	25048	147359	135888	49683	25815	5.9
令和3年4月	296	25310	139237	127364	49954	26110	5.5
増減	29	2654					

3年課程養成所	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成29年4月	554	28907	82874	78659	37875	28434	2.9
平成30年4月	558	28802	76935	73107	36901	27963	2.7
平成31年4月	557	28447	71258	67611	35732	27197	2.5
令和2年4月	551	28232	65467	61945	35479	27064	2.3
令和3年4月	544	27807	63164	59712	34165	26435	2.3
増減	-10	-1100					

2年課程養成所 高校専攻科含む	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成29年4月	167	9640	10369	10170	8532	8035	1.1
平成30年4月	166	9585	10931	10780	8751	8256	1.1
平成31年4月	162	9370	8950	8816	7835	7379	1.0
令和2年4月	159	8839	7576	7502	6820	6461	0.9
令和3年4月	152	7879	7245	7172	6498	6221	0.9
増減	-39	-3336					

准看護師養成所 高校衛生看護科含む	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成29年4月	231	10163	19556	18836	10727	9143	1.9
平成30年4月	228	10021	16887	16132	10048	8517	1.7
平成31年4月	224	9666	14496	13833	9052	7658	1.5
令和2年4月	214	9316	12766	12194	8512	7073	1.4
令和3年4月	208	8699	12529	12023	8145	6827	1.4
増減	-35	-2356					

出典：看護関係統計資料集